

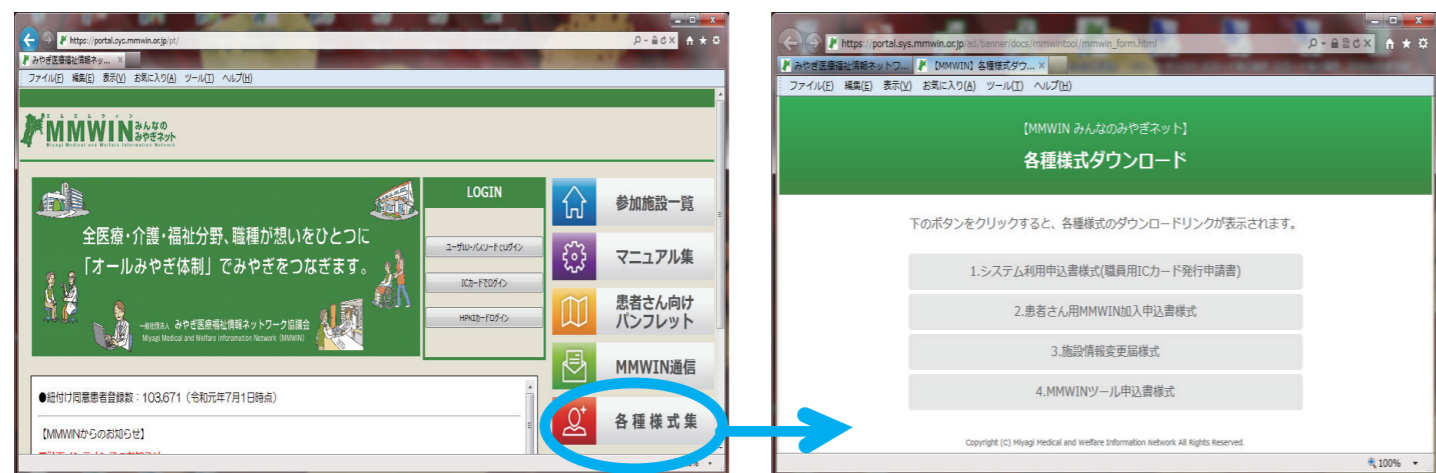
■施設内システム管理担当者様へのお願い

自施設の医療情報や介護情報を MMWIN データセンターにバックアップ (データアップロード) している参加施設様におきましては、電子カルテシステム・オーダーリングシステム・眼科システム・画像システム・各部門システム・医事会計システム (レセプトコンピュータ) ・介護システムなどの施設内の各システムと MMWIN システムが密接に連携しております。そのため、施設内のシステムやネットワークに何らかの変更が生じる際には、MMWIN システムの設定変更や機器交換等が必要となる場合があります。

上記の施設内システムの更新・設定変更・機器更新や、施設内の通信ネットワークの構成変更・機器更新などの計画がございましたら、早めに MMWIN 担当者までご連絡をお願いいたします。なお、施設内のシステムやネットワークの変更・更新に伴う、MMWIN システムの設定変更や機器交換等につきましては、実費を施設様にてご負担頂くこととなります。

■MMWIN ポータルサイトから各種様式をダウンロードできます

MMWIN システムのポータルサイトからシステム利用申込書 (職員用 IC カード発行申請書) や患者さん用加入申込書等の各種様式をダウンロードできます。また、各種書類などの MMWIN ツール申込書を本誌に同封致しましたので是非ご利用ください。



MMWIN システムポータルサイト

■MMWIN 事務局移転のお知らせ

令和元年 10 月 28 日 (月) より MMWIN 事務局が下記住所に移転致しました。
新住所：〒980-0811 仙台市青葉区一番町 1 丁目 15 番 19 号
TEL：022-395-6312 FAX：022-395-6312
(※TEL、FAX 番号は変更ございません)

■参加施設数

令和元年 11 月 30 日時点

病院	診療所	薬局	介護訪看・その他	合計
82	232	375	229	918



発行：一般社団法人 みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会
〒980-0811 仙台市青葉区一番町 1 丁目 15 番 19 号 URL：http://mmwin.or.jp
サポートセンター TEL：022-399-6880 サポートセンター E-mail：support@mmwin.or.jp
事務局 TEL：022-395-6312 FAX：022-395-6313 E-mail：office@mmwin.or.jp
当協議会からのメールを受信できない場合がございますので、「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。
『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。
※本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。



参加施設の声 仙南圏

医療法人 庄司クリニック (柴田郡大河原町)

院長 庄司 則文 先生

●施設紹介

医療法人庄司クリニックは、庄司則文院長がご自身の生まれ育った土地に「患者さんが心から安らげる環境のある診療所」をとの思いで 2006 年 8 月に透析設備を有する内科・泌尿器科の診療所を開業しました。MMWIN については 2015 年 4 月より運用を開始し、2018 年 8 月に透析連携システムを導入しました。

●加入促進活動や活用の状況

透析連携システムの利活用を図るため、透析患者に対して MMWIN への加入促進活動を実施することとなり、MMWIN 事務局からスタッフを派遣し、3 回の加入促進活動を実施しました。

今回の透析患者様の MMWIN 加入促進活動や透析連携システムの活用について、庄司則文院長から「MMWIN の透析連携の現状を聞き、他施設との透析情報の連携や共有が必要だと感じましたので、透析患者様への加入促進活動を実施し、透析患者様の約 90% の患者様にご加入いただきました。現在は仙台地区において、JCHO 仙台病院を中心にした透析連携が進んでいるようですが、県南地域でも同様に多くの施設に参加頂き、さらなる透析連携システムの利活用に繋げていきたい。」とのお声を頂きました。また、日下技師長からは「透析連携には関心があります。利活用が進めば透析治療に活かせる機会が増えていくと思っています。県内の透析連携の最新の状況を把握するために、【第 2 回透析連携のための MMWIN 活用講座】に参加したいと考えております。」とのお声を頂きました。

●MMWIN 事務局より

MMWIN 事務局としても、災害等の非常事態の時だけでなく、平時の診療においても参加施設の皆様のお役に立つシステムとして利活用いただけるように、県南地区、県北地区での透析連携につきましても積極的に進めてまいりたいと考えておりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に今回の透析患者様への加入促進活動に際し、患者様への事前説明・当日の運営サポートなど、庄司院長や佐藤事務長をはじめとするスタッフ方々に多大なるご協力をいただきました。この場をお借りして感謝を申し上げます。



活動の様子

現在、2箇所の高齢者福祉施設を運営する株式会社紅葉・施設統括の本宮由紀枝様に、MMWIN 活用状況や MMWIN に寄せる期待を伺ってまいりました。



悠泉の郷

●施設の紹介

現在、(株)紅葉は、住宅型有料老人ホーム「悠泉の郷」(塩竈)と住宅型有料老人ホーム「悠泉多賀城」の2施設を運営しており、併せて「多賀城ディスプレイ」(通所介護)、訪問介護、訪問看護、居宅介護支援事業を併設し、特に地域に根ざした介護施設として運営しています。利用者様と職員を合わせて100名ほどです。利用者様の健康状態を第一に考え終生安心して生活していただける環境づくりを大切に、職員一丸となって対応しております。



悠泉多賀城

●MMWIN システムの活用状況と MMWIN に寄せる期待

利用者様の健康状態に常に気を配り、地域の複数の医療機関様からのご協力を頂き、定期的な医師の訪問治療及び外来通院、ご利用者様の病状に合わせた診療、入院、医療機関の紹介等を行っております。

ご利用者様の情報に関して、十分に MMWIN のシステムを利用できているとは言えませんが、「安心できる生活環境」という意味では大いに期待しているところです。

また、当施設ではご利用者様やご家族が希望する場合、最大限施設でお過ごしいただけるように関係機関とも連携を強化しています。

今後、医療と介護福祉施設間の効率的、効果的な情報連携が必須であり、費用対効果や業務負担の軽減に有効だと考えます。

職員には MMWIN のデータ利用を促進し、また利用者様に積極的に加入をお勧めしております。今後 MMWIN を活用し利用価値を上げて、利用者様の健康管理のお役に立てればと思っております。



スマイルネットユーザーズミーティングを開催いたしました。

スマイルネットとは、宮城県脳卒中地域連携パスを電子化し、MMWIN ネットワーク上で患者さんの診療情報の共有や転院の受入依頼及び返答をするシステムであり、県内の急性期病院・回復期病院等を中心とした16病院でご活用いただいております。

このスマイルネットシステムのユーザーを対象とした「令和元年度・第1回スマイルネットユーザーズミーティング」を令和元年11月20日に開催し、11病院・21名の方々にご出席いただきました。

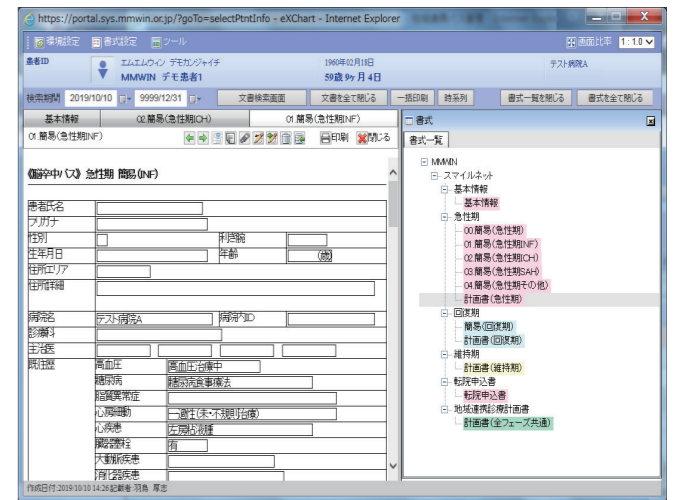
昨年度のミーティングにてご要望を頂きました、入力画面のフリーコメント入力可能文字数拡大等のシステム改修のご報告や各病院の運用状況の共有を致しました。

また、MMWIN システムの「透析連携システム」、「眼科連携システム」、「画像連携システム」のご紹介や利活用状況をご説明致しました。

本年度の第2回・スマイルネットユーザーズミーティングは、令和2年1月16日の開催を予定しておりますが、画像連携システムやタブレットサービスのデモを実施し、スマイルネットでは得られなかったCTやMRIの画像情報の活用方法をご紹介する予定となっております。



スマイルネットの画面



今後のユーザーズミーティングの開催日程

- 第2回 令和2年1月16日(木) 18:30~
 - 第3回 令和2年3月19日(木) 18:30~
- 会場はともに以下の場所となります
東北大学 星陵キャンパス内 星陵会館 2F 大会議室

お問い合わせは
Eメール: eigyo@mmwin.or.jp
電話: 022-395-6312
担当: 羽鳥まで



当日の様子